ヨーロッパ州

名前

問1　ヨーロッパ連合（EU）加盟国の最低賃金を示した統計資料において、ドイツやフランス、ベルギーなどの西欧諸国はEU平均の約1000ユーロを大きく上回る一方、ポーランドやルーマニア、ブルガリアなどの東欧諸国は平均を大きく下回っています。このような経済格差があるなかで、EU域内で活発に見られる人口移動の傾向として、最も適切なものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. 内陸部の東欧諸国から、水産業が盛んな大西洋沿岸の国々へ労働力が移動している
2. 賃金の低い東欧から、より高い賃金を求めて西欧・北欧へ労働力が移動している
3. 農業が盛んな西欧から、工業化が進む東欧へ労働力が移動している
4. 賃金の高い西欧・北欧から、生活費の安い東欧へ労働力が移動している

問2　ノルウェーの西海岸に見られる、海岸線が複雑に折れ曲がり、陸地の奥深くまで細長い湾が続く地形の名称を何といいますか。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. フィヨルド
2. カルデラ
3. ラグーン（潟湖）
4. リアス海岸

問3　ヨーロッパ連合（EU）では、加盟国間の経済的な結びつきを強めるために、人や物などの移動についてどのような仕組みが整えられていますか。その特徴として最も適切なものを選びなさい。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 域内の国境をすべて物理的に廃止し、一つの大きな国家として政治統合する仕組み
2. 加盟国間の貿易において関税を引き上げ、自国の産業を優先的に保護する仕組み
3. 国境をこえて、人、物、資本、サービスを自由に移動させることができる仕組み
4. 国境ごとにパスポートの提示を求め、他国からの労働者の流入を厳しく制限する仕組み

問4　フランスのパリとロシアのウラジオストクは、ほぼ同じ北緯48度付近に位置していますが、冬季の気温には大きな差があります。ウラジオストクの1月の平均気温がマイナス10度を下回る厳しい寒さであるのに対し、パリでは5度前後と、高緯度のわりに温暖な気温が保たれている要因として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 島根県公立入試 類似）

1. 赤道付近で発生した熱帯低気圧が、季節風の影響でヨーロッパ西岸に暖かい空気を継続的に供給し続けているため。
2. 大陸東岸を流れる寒流の影響を避けるため、ヨーロッパ内陸部の広大な平原から放出される放射熱が冬の気温を押し上げているため。
3. アルプス山脈などの高い山々が北極側からの冷たい空気を遮断し、地中海からの温かい海水が湾内に滞留するため。
4. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かく湿った空気を大陸へと運んでくるため。

問5　ヨーロッパ連合（EU）において共通通貨が導入されたことによる利点として、最も適切な説明はどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 域外の国々、例えば日本やアメリカ合衆国との貿易においてもすべて同じ通貨で決済できるようになった。
2. 加盟しているすべての国が全く同じ農産物や工業製品を生産するように義務付けられた。
3. 各国の政府が自由に通貨を発行できるようになり、独自の景気対策が以前よりも容易になった。
4. 域内の国々の間で、国境を越えて貿易や旅行をする際の両替の手間や手数料がかからなくなった。

問6　ヨーロッパ州における主な言語系統の地理的な分布について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）

1. 北西部にゲルマン系言語、南部にスラブ系言語、東部にラテン系言語が主に分布している。
2. 北西部にゲルマン系言語、南部にラテン系言語、東部にスラブ系言語が主に分布している。
3. 北西部にスラブ系言語、南部にラテン系言語、東部にゲルマン系言語が主に分布している。
4. 北西部にラテン系言語、南部にゲルマン系言語、東部にスラブ系言語が主に分布している。

問7　EU（ヨーロッパ連合）の加盟国における一人あたりの国民総所得（GNI）を比較すると、北欧や西欧の初期加盟国が高い数値を示す一方で、2004年以降に加盟した東ヨーロッパの国々は相対的に低い数値にとどまっています。このように、加盟国が増え広域化する中で生じている課題を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。（2018年 佐賀県公立入試 類似）

1. 南南問題
2. 産業の空洞化
3. 南北問題
4. 域内の経済格差

問8　ヨーロッパ連合（EU）の加盟国において、共通通貨である「ユーロ」を導入することの経済的な利点として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 加盟国すべての物価や賃金を完全に同じ金額に固定することで、所得格差を即座に解消できる。
2. 域内の貿易において両替の手間や為替変動のリスクがなくなり、経済活動がより活発になる。
3. ヨーロッパ以外の地域からの輸入品に対して、一律で高い関税をかけることができるようになる。
4. 加盟国独自の財政政策を廃止し、すべての国の国家予算を一つの機関が管理できるようになる。

問9　2004年以降のヨーロッパ連合（EU）の動向について、加盟国の変化とそれに伴う課題を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）

1. 旧社会主義国を中心とした東ヨーロッパ諸国が多く加盟し、加盟国間の経済格差が大きな課題となった。
2. 西ヨーロッパ諸国の加盟数が大幅に減少したことで、EU全体の経済規模が縮小し、運営が困難になった。
3. すべての加盟国が共通通貨ユーロを導入したことにより、各国の独自財政が認められなくなった。
4. 北アフリカの国々が新たに加盟したことで、地中海沿岸における農作物の貿易摩擦が深刻化した。

問10　ヨーロッパの言語系統と、それらが主に話されている地域や具体的な言語の組み合わせとして正しいものはどれですか。なお、ヨーロッパでは地域ごとに「おはよう」などの日常的な挨拶の語根が共通する傾向が見られます。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. ラテン系 ― 主に南ヨーロッパに分布し、フランス語やイタリア語が属する。
2. スラブ系 ― 主に北ヨーロッパに分布し、ロシア語やポーランド語が属する。
3. ゲルマン系 ― 主に東ヨーロッパに分布し、英語やドイツ語が属する。
4. ラテン系 ― 主に北欧諸国に分布し、ノルウェー語やスウェーデン語が属する。

問11　EUが域内における「移動の自由」を保障している主な目的と、その具体的な状況について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 域内全体の経済を活性化させるため、国境をこえて人々が就労し、企業が投資を自由に行えるようにしている
2. 域内の物価を安定させるため、加盟国間での農産物や工業製品の輸出入に高い関税をかけている
3. 各国の伝統文化を守るため、他の加盟国から人や資本が流入することを法律で制限している
4. 国家間の格差を是正するため、豊かな国から貧しい国への資本の移動を政府が厳格に管理している

問12　2010年から2018年にかけての各国の再生可能エネルギーの割合の変化を示したデータにおいて、中国（約18.8%から26.2%）やインド（約16.4%から19.0%）に比べて、より顕著な増加を示し、2018年時点で総発電量の3分の1以上を再生可能エネルギーが占めるようになった国の組み合わせとして正しいものはどれか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）

1. ドイツとインド
2. 中国とインド
3. イギリスとドイツ
4. イギリスと中国

答え合わせ・解説

問1	答え 2 賃金の低い東欧から、より高い賃金を求めて西欧・北欧へ労働力が移動している	ヨーロッパ連合（EU）内では、加盟国間に依然として大きな経済格差が存在します。最低賃金が域内平均を大きく下回る東欧諸国（ポーランド、ルーマニア、ブルガリアなど）から、より良い待遇や賃金を求めて、平均を大きく上回る西欧諸国（ドイツ、フランスなど）や北欧諸国へ労働力が移動する現象が顕著です。これはEUが掲げる「人の移動の自由」という制度的背景も関係しています。
問2	答え 1 フィヨルド	スカンディナビア半島の西側に位置するノルウェーなどは、氷河の影響を強く受けた「フィヨルド」が発達していることで知られています。この地形は非常に水深が深く、風の影響を受けにくいため、天然の良港として利用されたり、その独特で美しい景観が観光資源として活用されたりしています。高緯度地域特有の地形であることを理解しておくことが重要です。
問3	答え 3 国境をこえて、人、物、資本、サービスを自由に移動させることができる仕組み	ヨーロッパ連合（EU）の大きな特徴は、加盟国があたかも一つの国であるかのように活動できる「共通市場」を形成していることです。この仕組みにより、加盟国の国民は他の加盟国で自由に就職したり、生活したりすることが可能になっています。また、物資の移動に際しても関税がかからず、スムーズな経済活動が行えるよう工夫されています。
問4	答え 4 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かく湿った空気を大陸へと運んでくるため。	ヨーロッパ西岸の気候を理解する上で、暖流と恒常風の組み合わせは極めて重要です。大西洋を北上する「北大西洋海流」は暖かい海水を持つ暖流であり、その上空にある暖かい空気が、一年中西から吹き続ける「偏西風」によってヨーロッパ大陸へ運ばれます。これにより、同緯度にある他の地域（季節風の影響で大陸から冷たい空気が送り込まれるアジア東岸のウラジオストクなど）に比べて、冬の寒さが劇的に緩和されます。
問5	答え 4 域内の国々の間で、国境を越えて貿易や旅行をする際の両替の手間や手数料がかからなくなった。	共通通貨の導入は、経済的な障壁を取り除くための重要な施策です。通貨を統一することで、企業は為替変動のリスクを気にせずに投資や取引ができるようになり、消費者も異なる国での買い物や旅行がしやすくなりました。一方で、独自の通貨を持たないことで、各国が自国の状況に合わせた独自の金融政策（通貨供給量の調節など）を行えなくなるという側面もあります。
問6	答え 2 北西部にゲルマン系言語、南部にラテン系言語、東部にスラブ系言語が主に分布している。	ヨーロッパ州における言語系統の分布は地域ごとに分かれています。北部や北西部にはゲルマン系言語、南部にはラテン系言語、東部にはスラブ系言語が主に分布しています。
問7	答え 4 域内の経済格差	EUは2004年に10カ国、2007年に2カ国、2013年に1カ国と、東ヨーロッパ諸国を中心に加盟国を拡大してきました。しかし、旧ソ連の影響下にあった東欧諸国は経済発展の途上にあり、既存の加盟国との間に大きな経済的開きがあります。この「域内の経済格差」を是正するため、EUでは所得の低い地域への補助金交付などの地域政策を行っていますが、依然として大きな課題となっています。「南北問題」は、先進工業国（北）と途上国（南）の格差を指すため、EU内部の課題を指す場合は「域内の経済格差」が適切です。
問8	答え 2 域内の貿易において両替の手間や為替変動のリスクがなくなり、経済活動がより活発になる。	ユーロの導入以前は国ごとに通貨が異なっていたため、貿易のたびに両替手数料が発生したり、為替レートの変動によって利益が左右されたりする課題がありました。共通通貨の導入は、これらの障壁を取り除き、加盟国間での商品やサービスの取引をより効率的に行うための重要な仕組みです。
問9	答え 1 旧社会主義国を中心とした東ヨーロッパ諸国が多く加盟し、加盟国間の経済格差が大きな課題となった。	冷戦終結後、2004年や2007年にかけてポーランドやハンガリーなどの東ヨーロッパ諸国が相次いでEUに加盟しました。これによりEUの市場は拡大しましたが、比較的経済発展が遅れていた東側諸国と、豊かな西側諸国との間にある所得や賃金の格差をどう解消するかが、EU全体の重要なテーマとなっています。
問10	答え 1 ラテン系 — 主に南ヨーロッパに分布し、フランス語やイタリア語が属する。	南ヨーロッパに位置するフランス、イタリア、スペインなどは、古代ローマ帝国で使われていたラテン語を起源とするラテン系の言語が広く分布しています。イギリスやドイツ、北欧諸国などの北西部はゲルマン系、ロシアを含む東部はスラブ系という分布の特徴を理解しておくことが重要です。
問11	答え 1 域内全体の経済を活性化させるため、国境をこえて人々が就労し、企業が投資を自由に行えるようにしている	EUは、国境という壁を取り払うことで、ヨーロッパ全体を一つの巨大な経済圏にすることを目指しています。人、物、資本、サービスが自由に移動できるようになることで、労働力の確保や企業の事業展開が容易になり、加盟国全体の競争力が向上します。関税の引き上げや移動の制限は、この統合の理念とは相反するものです。
問12	答え 3 イギリスとドイツ	提示された期間において、イギリスは6.8%から35.4%、ドイツは16.5%から37.0%へと、それぞれ約20〜30ポイントもの大幅な増加を記録しています。一方、中国やインドも導入は進んでいるものの、増加幅や総発電量に占める割合の高さではイギリスやドイツが上回っています。特にイギリスは、偏西風を利用した洋上風力発電などが盛んに行われています。